

# 平尾商工連合会

## どんな商店街？

人口増加の著しい平尾校区内に位置し、西鉄大牟田線平尾駅を中心とした商店街。中央区平尾と南区平和・高宮を商圈とし、来街者は常連の中・高齢者層が中心です。地元自治連合会と連携しており、校区の各種行事に参加しています。商店街のメインストリートである県道桧原比恵線(山荘通り)の拡幅工事に伴う商店の撤退が一番の課題です。地域情報誌の発行やHP更新等を実施しています。



## 第5回ひらぐらフェスティバル (平尾八幡宮奉納秋祭り)

### 既存会員の帰属意識および満足度の向上と、 地域住民の当会に対する認知度の向上のために

#### 1. 商店街の課題

これまで続いたコロナ禍の影響で、商店街の存在をアピールするイベント等を実施することができず、既存会員の帰属意識、および顧客見込みとなる**地域住民に対する認知度が低下傾向**です。



#### 2. 「第5回ひらぐらフェスティバル」を開催

- 【1】地域住民を広く巻き込むため、平尾八幡宮総代会との共催としました。
- 【2】企画広報の段階から、平尾校区自治連合会を巻き込んで協力を得ました。
- 【3】地元の小中高校に対して、イベント出演を打診し、地元のキッズダンスクラブおよび福岡中央高校プラスバンド部の出演が実現しました。
- 【4】一部店舗では、小学生および中学生による出店ブース運営が実現しました。



#### 3. 効果があったと思われること

- ・来場者数：約4,000人(前回比較で**30%の増**)
- ・参加店舗数：20店舗(前回比較で**20%の増**)

#### 4. 来街者の声・会員さんの声

##### ○来街者の声

- ・利用できる店舗が年々増えており、使い勝手が良くなり嬉しい。
- ・商品券発行と合わせた謎解きイベントを楽しみにしている。

##### ○会員さんの声

- ・新規のお客さんが来店するきっかけになっており、非常にありがたい。
- ・商品券発行と合わせた独自のセールが好調で、引き続き参加していきたい。



にぎわっている境内の様子

#### 5. 反省点や今後の取り組み

イベント参加者を募集する際に、非会員店舗にも案内を配布し、入会を促した結果、新たに5店舗の入会が実現しました。また、同時並行で手掛けていた地域情報誌「ひらぐら」18号発行の際にも、同様に会員数の増が実現しました。これらの取り組みにより、自主財源(会費収入)が増える見込みであり、今後のイベント実施の財源としていきたいです。